

剛腕700FR II

使い方マニュアル

運転準備

室内又は車内でご使用の場合

1 設置する前に室内または車内を清掃し、エアコンを送風運転してください。

ゴミやタバコの吸殻、また芳香剤などは、本製品使用前に必ず室内から取り除いてください。これらが原因でオゾンの除菌・脱臭効果が損なわれます。空気清浄器を搭載した車の場合は、必ず空気清浄器は停止してください。

エアコン
送風運転

室内

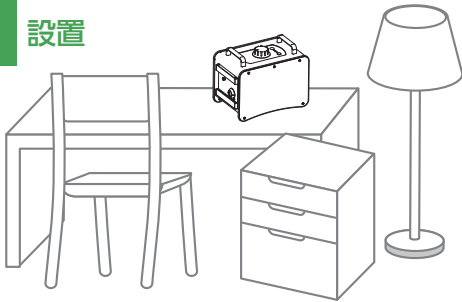
清掃

空気清浄器
停止

車内

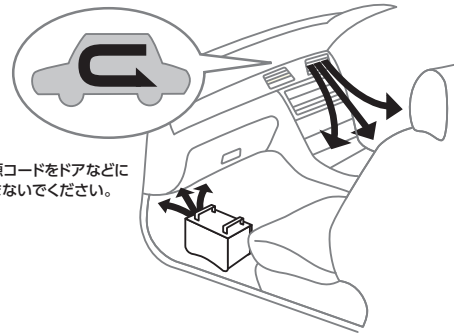
清掃

2 設置



室内の場合

オゾンのできるだけ室内で拡散するため、本製品のオゾン吹出口を部屋の中央に向けテーブルの上などに置いて使用してください。

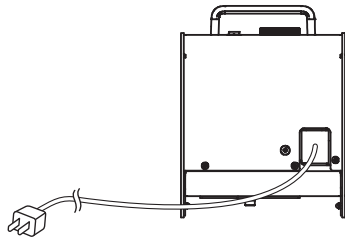


※電源コードをドアなどに挟まないでください。

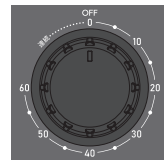
車内の場合

車のエンジンを始動させ、本製品を助手席の足元に置きます。その時、オゾン吹出口がボンネット側へ向くように設置してください。そして、エアコンを車内循環・風量弱・送風(夏場は冷房)の状態で作動させてください。運転目安時間10~20分。

3 本体から電源コードを引き出します。



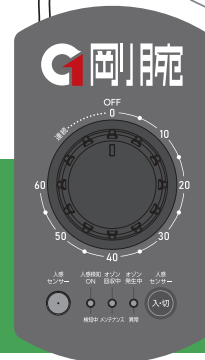
4 オゾン発生時間設定タイマーがOFFになっていることを確認して電源プラグをコンセントに差し込みます。



時間設定タイマーがOFFになっていることを確認



安全にお使いいただくため、人感センサー検出部分が入口や人が動きそうな方向を向くように設置し、人感センサーをONにしておくことを推奨します。



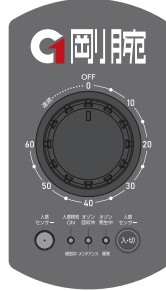
使い方マニュアル

運転方法

室内又は車内でご使用の場合

1

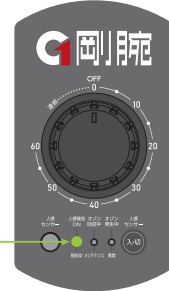
オゾン発生時間を
設定してください



面積	容積	オゾン発生時間			
		10分	20分	30分	60分
~21㎡	~56㎥				
21㎡~42㎡	56~112㎥				
42㎡~63㎡	112~168㎥				
63㎡~84㎡	168~224㎥				

2 人感センサー設定

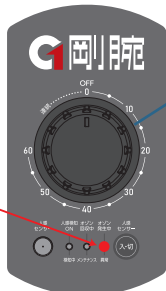
黄緑点灯



人感センサーを有効にする場合は「入・切スイッチ」を押して人感センサーに手をかざしてください。手をかざしたときに「人感感知ONランプ」が点灯/点滅すれば人感センサーが有効になっています。手をかざしたときに「人感感知ONランプ」が点灯/点滅しなければ人感センサーが無効になっています。

※安全にお使いいただくため、有効を推奨します。

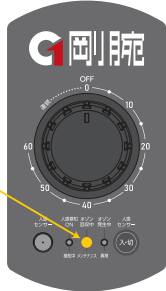
赤点灯



3 運転開始

「オゾン発生時間設定タイマー」を連続運転またはタイマー運転側へ回してください。「オゾン発生中ランプ」が点灯すれば、オゾン発生開始です。速やかに室内または車内から退出してください。運転中は人やペットが室内または車内に入らないようにしてください(付属のドアプレートをご利用ください)。運転中、タイマーの針は動きません。

黄色点灯



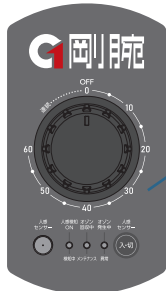
4 タイマー設定時間経過または手動でタイマーをゼロに設定または人感センサーが人を検出

5 オゾン回収中

「オゾン回収中ランプ」が黄色に点灯します。

6 1時間経過

全て消灯



7 運転終了

運転終了後、「オゾン発生時間設定スイッチ」をOFFにしてください。電源プラグをコンセントから抜いた場合は消灯。窓またはドアを開け、十分に換気を行ってください。

その他の表示



オゾン発生中

赤点滅 異常ランプ(点滅)

赤色ランプの点滅は本体の異常を表しています。速やかに電源プラグをコンセントから抜いて、販売元にご連絡ください。



オゾン回収中

黄色点滅 メンテナンスランプ(点滅)

メンテナンスが必要です。取扱説明書を参照してメンテナンスを行ってください。

警告

本製品は設定時間中、一定量のオゾンを連続して発生し続けます。オゾンはその性質上、分解、除去する対象物が存在するとそれらと反応して消滅しますが、対象物が少ない場合は蓄積してしまいます。そのため、室内や車内に臭いや雑菌などが少ない場合、運転終了時のオゾン濃度が高くなるケースがありますのでご注意ください。

高濃度のオゾンを長時間吸引し続けることは、人体や動植物にとって害になる場合があります。本製品の運転中は人やペットが室内や車内に入らないようにし、観葉植物などは外に出してください。(換気のための短時間の入室、乗車であれば問題ありません。)